
三島市長定例記者会見資料
平成28年7月
月間行事予定



今年もまた、美味しい季節がやってきます！

日時 平成28年6月24日(金)
午前10時30分～

場所 三島市役所 本館2階 応接室



三島市防災会議・三島市水防協議会の開催について

三島市では、東日本大震災以降、住宅の耐震化や家具の転倒防止等の家庭内防災対策の更なる強化、地域における防災訓練実施の推進、防災関係のマニュアル及び防災関係計画の作成・見直し等を行い、自助・共助・公助のバランスが取れた防災対策の推進を図っておりますが、このたび、三島市地域防災計画改訂案を審議していただくため、三島市防災会議を開催します。

また、併せて三島市水防計画改訂案の審議をしていただくため、三島市水防協議会を開催します。

1 三島市防災会議

- (1) 日 時 平成28年6月30日(木)午後1時30分～2時15分
- (2) 場 所 富士山南東消防本部3階 消防センター
- (3) 出席者 三島市長(会長)及び防災会議委員 35名
- (4) 内 容

ア 三島市地域防災計画改訂案の審議

イ 防災関係機関・団体との連携強化方策に関する意見交換

(5) 防災会議委員

委員団体名・役職	委員団体名・役職
国土交通省沼津河川国道事務所長	(公社)静岡県看護協会東部地区支部長
陸上自衛隊第34普通科連隊第5中隊長	(株)エフエムみしま・かなみ代表取締役
静岡県東部危機管理局長	三島商工会議所会頭
静岡県沼津土木事務所長	三島函南農業協同組合代表理事組合長
三島警察署長	三島市防火協会会長
三島市消防団長	日本大学国際関係学部教授
東海旅客鉄道(株)三島駅長	順天堂大学保健看護学部教授
西日本電信電話(株)静岡支店長	静岡県私立幼稚園振興協会駿豆地区長
東京電力パワーグリッド(株)静岡総支社長	三島市民間保育園長会長
静岡瓦斯(株)東部導管ネットワークセンター長	三島市自治会連合会代表
(一社)静岡県LPガス協会三島地区長	三島市社会福祉協議会会長
伊豆箱根鉄道(株)代表取締役社長	災害ボランティアコーディネーター三島代表
三島市建設事業協同組合理事長	三島市防災指導員
三島建設業協力会会長	三島市民生委員・児童委員協議会会長
三島市指定上下水道工事店協同組合代表理事	富士山南東消防本部三島消防署長
(一社)三島市医師会長	副市長
(一社)三島市歯科医師会長	教育長
三島市薬剤師会長	

2 三島市水防協議会

- (1) 日 時 平成28年6月30日(木) 午後2時30分 ～3時00分
- (2) 場 所 富士山南東消防本部3階 消防センター
- (3) 出席者 水防協議会委員 21名(防災会議委員の一部)
- (4) 内 容 三島市水防計画改訂案の審議



三島市公認「婚シェルジュ（結婚世話焼き人）」の募集について

三島市では、平成27年10月に策定した「住むなら三島・総合戦略～まち・ひと・しごと創生～」の基本目標Ⅲ「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」の具体的施策である結婚支援として、三島市公認「婚シェルジュ（結婚世話焼き人）」育成事業を実施します。

この婚シェルジュの育成は、結婚したくても出会いがないと考えている若者に出会いを提供することにより、本市の未婚率上昇に歯止めをかけるとともに、合計特殊出生率上昇に結び付けることを目的としています。

つきましては、下記のとおり三島市公認「婚シェルジュ（結婚世話焼き人）」を募集しますので、報道方、よろしくお願ひします。

1 婚シェルジュの活動内容

- (1) 出会いの相談・仲介（お見合いのお世話）
- (2) 出会いに関するイベント情報等の提供
- (3) 結婚相談・アドバイス
- (4) 市が実施する結婚支援事業への協力
- (5) その他、結婚を希望する人を支援する活動

2 登録要件

次の要件を全て満たす人を対象とします。

- (1) 市内在住または在勤の20歳以上の人
- (2) ボランティアで結婚支援活動ができる人
- (3) 市が実施する育成セミナー（全5回程度）にすべて出席できる人
- (4) 結婚相談業を生業としていない人
- (5) 暴力団関係者でない人

3 申込方法

「申込書」と「誓約書」に必要事項を記入の上、「身分証の写し」（運転免許証または健康保険証）を添付し、7月29日（金）までに政策企画課あてに提出してください。（郵送可）

※申込書と誓約書の様式は、お電話いただいた方に郵送させていただきます。

また、市ホームページからダウンロードが可能です。



三島の未来を楽しくお世話を焼いてみませんか？

三島市公認
「婚シェルジュ（結婚世話焼き人）」
募集！

三島市では、結婚に驚くお世話を焼いていただける
三島市公認「婚シェルジュ（結婚世話焼き人）」を募集しています。
婚シェルジュとなった皆さんには、独身男女のお見合いのお世話を焼いたり、
友人や同僚など身近な人の結婚に関する相談に応じていただきます。
活動にノルマはありません。自主的に結婚のお世話を焼いていただく
三島市公認「婚シェルジュ」にぜひご登録ください。

活動内容	申込方法・期間
① 出会いの相談・仲介（お見合いのお世話） ② 出会いに関するイベント情報等の提供 ③ 結婚相談・アドバイス ④ 市が実施する結婚支援事業への協力 ⑤ その他、結婚を希望する人を支援する活動	「申込書」と「誓約書」に必要事項を記入の上、「身分証の写し」（運転免許証または健康保険証）を添付し、政策企画課へお申し込みください。 ※申込書および誓約書は、お電話いただいた方に郵送させていただきます。また、三島市のホームページからもダウンロードが可能です。
登録要件	【申込期間】
次の要件を全て満たす人を対象とします ① 市内在住または在勤の20歳以上の人 ② ボランティアで結婚支援活動ができる人 ③ 市が実施する「婚シェルジュ育成セミナー」にすべて出席できる人（8月～11月に全5回予定） ④ 結婚相談業を生業としていない人 ⑤ 暴力団関係者でない人	平成28年6月15日（水）～7月29日（金）
	申込み・お問い合わせ
	三島市政策企画課 TEL 983-2698

問合せ 政策企画課 電話 055 - 983 - 2698

「みしまの文化^{ひゃっかりょうらん}百花繚乱」 三島の秋を彩るプログラムが集まりました

1 主旨

市では、市制 75 周年及び文化振興基本計画の策定を記念し、文化芸術協会や商工会議所、観光協会、エフエムみしま・かなみ、佐野美術館の協力を得て、9月から11月にわたって開催する登録参加型の市民文化フェスティバル「みしまの文化百花繚乱」の準備を進めています。



開催にあたり登録プログラム及び補助対象事業を募集したところ、市内外から85件にも及ぶ多彩なプログラムをご応募いただきました。

このたび、市が開催を支援するプログラム15件が決まりましたので、お知らせします。

これらのプログラムは、ガバメントクラウドファンディング「ふるさとチョイス」により、皆様からご寄付を募って展開していきます。

2 開催概要

- (1) 主催 みしまの文化百花繚乱実行委員会（事務局／文化振興課）
- (2) 会期 平成28年9月1日（木）～11月30日（水）
- (3) 会場 三島市内各所
- (4) 登録プログラム数 85件（6月8日現在）

3 補助採択プログラム

- (1) 主なプログラムの名称【ジャンル】／実施団体
 - ・全国紙バンド手芸作品展「ゆめひもパサージュ2016」【手芸】／ゆめひもフレンドシップ
 - ・第17回 アトリエ 彩花展【華道】／アトリエ 彩花
 - ・五所平之助監督作品の上映会【映画】／三島ゆうすい会
 - ・みしま音楽の日【音楽】／みしま音楽の日実行委員会
 - ・小出正吾の世界【文学】／小出正吾児童文学顕彰会
 - ・正派若柳流「芙柳会浴衣会」【日本舞踊】／正派若柳流「芙柳会」
 - ・「三島の旦那衆が元気だった頃」出版と講演会【歴史】／呑山研究会
 - ・GYOWTEN ストリート ジャック【美術】／GYOWTEN 順不同ほか7件

(2) 事業認定証交付式

日時 平成28年6月29日（水） 午前11時30分から

場所 三島市役所本館2階応接室

問合せ 文化振興課 電話 055 - 983 - 2672

「みしまの文化百花繚乱」を応援しよう！ ガバメントクラウドファンディングの実施について

1 趣 旨

文化振興基本計画初年度となる今年、市制75周年記念文化事業「みしまの文化百花繚乱」を開催するにあたり、市としては初の試みとなる、ふるさと納税制度を活用したガバメントクラウドファンディングを実施します。

本制度はふるさと納税の使い道を自治体がPRし、プロジェクト化して寄附を募るもので、皆様からの寄附をもとに事業を展開していきます。寄付はホームページを通して行うことができ、ご寄附いただいた方には、三島市にちなんだ返礼品をお届けします。また、確定申告等を行うことにより、寄附金の一部が住民税・所得税から控除されます。

「みしまの文化百花繚乱」実現のため、皆様からのご支援をよろしくお願いいたします。

2 募集概要

- (1) 募集期間 平成28年7月1日（金）～8月31日（水）（予定）
- (2) 掲載先 ふるさとチョイス
※詳細は公式サイト (<https://www.furusato-tax.jp/gcf/>) をご確認ください。
- (3) 目標金額 2,000,000円
- (4) 一口金額 10,000円／20,000円／50,000円／100,000円（予定）
- (5) 返礼品 みしまの文化を肌で感じられる特別な体験や
市ゆかりのアーティストからのスペシャルグッズ など

※以下は一例です。

山中城「1日城主」体験！家臣(専属ガイド)付き

三島市の誇る名城「山中城」の跡地を「城主」として巡るツアー。普段は立ち入り禁止の「障子堀」にお入りいただくなど、特別な体験をご用意。当日は知識抱負な学芸員が家臣としてお供します。見て楽しい・聞いて楽しい1日になること間違いなし。



問合せ	寄付金制度について	財政課	電話	055-983-2622
	事業内容について	文化振興課	電話	055-983-2672

ノルディックウオーキングシンポジウムの開催について

三島市では、健康を核としたまちづくり「スマートウェルネスみしま」を通じて、市民が健康でまちも元気で活気あふれる“健幸”都市づくりを進めています。その一環としまして、誰もが取り組みやすく運動効果が高いノルディックウオーキングの推進による健康づくりを図るため、ノルディックウオーキングシンポジウムを開催いたします。このシンポジウムでは、指導員や大学准教授からノルディックウオーキングの意義や効果など理解を深めることができる内容となっています。

記

- 1 開催日 平成28年7月3日(日)
- 2 時間 講演：9時30分～11時30分
体験会：11時30分～12時30分
- 3 開催場所 順天堂大学三島キャンパス
- 4 内容

(1)講演(場所：11番教室)

ア「ノルディックウオーキングの概要とその活用」

講師：谷津 祥一氏(順天堂大学保健看護学部非常勤講師、日本ノルディックウオーキング振興会(以下、JNWO)理事)

イ「転ばぬ先のノルディックウオーキング～期待される生理学的効果～」

講師：祝原 豊氏(静岡大学大学院教育学領域准教授、JNWO教育本部長)

ウ「寝たきりや認知症の予防に効果的な運動強度知っていますか??」

講師：辻川 比呂斗氏(順天堂大学保健看護学部 准教授、JNWO教育本部長)

(2)ノルディックウオーキング体験会(場所：グラウンド)

ア ノルディックウオーキング体験会

イ ポールの選び方セミナー

指導員：JNWO指導士

- 5 定員 120名※申し込み不要、定員超過時立ち見となります。
- 6 参加料 無料



～ 三島市 × タニタ × リアル宝探し ～ 「リアル宝探し」イベントの開催について

三島市では、健康を核としたまちづくり「スマートウェルネスみしま」の一環として、昨年度より株式会社タニタと協働で健康まちづくり事業を展開していますが、楽しく歩くことによる健康増進と、誘客と交流促進による地域活性化を図るため、三島の市街地を舞台とした宝探しイベントを開催することとなりました。



記

- 1 事業名 リアル宝探し
～楽しみながら健康づくりと地域の魅力再発見～
- 2 事業目的 宝の地図に描かれた謎や暗号を解き明かしながら、市街地に隠された宝箱を探す参加型の宝探しイベントを夏休み期間中に開催することで、楽しみながら歩数を増やすことによる健康増進と、誘客と交流促進による地域活性化を図る。
- 3 主催 三島市
- 4 企画・監修 株式会社タニタ、株式会社タカラッシュユ
- 5 実施日 平成28年7月16日（土）～8月31日（水）
- 6 実施場所 三島市内
- 7 対象 みしまタニタ健康くらぶ会員、みしまタニタ健康くらぶ入会を検討している方、健康づくりに関心ある方
- 8 参加条件 市民かどうか問わず、誰でも参加可能
- 9 内容
 - (1) 市街地を中心に宝箱4箇所設定。併せてタニタ監修メニュー提供店等にヒントも設定。
 - (2) 宝箱を見つけるために、宝の地図に記載された謎を解き明かす。
 - (3) 謎を解き明かし、宝箱を目指して歩く。
 - (4) 4箇所の宝箱に記載されたキーワードを集め指定ゴール場所に移動し報告する。
 - (5) 期間終了後に記念品があたる抽選会を実施。（記念品については協議中）
- 10 告知 市広報、みしまタニタ健康くらぶ会員通知、ホームページ掲載、市内小中学校への配布、市内商店街等での告知の他、全国のタカラッシュユ会員への告知
- 11 開催実績 三島市初開催
（株）タカラッシュユと（株）タニタがコラボして健康のプログラムを実践するのは全国初開催となります。
- 12 その他 イベント詳細については調整中につき、パンフレット完成時（7月初旬）に改めて報道依頼を提出します。

健康観光セミナー「食文化を通じ地域活性化を」の開催について

“健康観光”をキーワードに、和食の無形文化遺産登録にも貢献された、キッコーマン株式会社 取締役名誉会長 取締役会議長 茂木 友三郎氏から“和食文化”についての講演をいただきます。また、旅行雑誌編集長として活躍された、読売新聞社社友、日本ペンクラブ名誉会員 伊本 俊二氏から“観光”についての講演をいただきます。

講師のお二人はグローバルに活躍されておりますので、世界の事情、世界から見た日本について知る良い機会になると思います。

1 セミナー名称

健康観光セミナー 『食文化を通じ地域活性化を』

2 日時

平成28年7月1日(金) 14時30分 会場
15時00分 第1部 開演
16時00分 第2部 開演
16時30分 終了予定



3 内容

第1部 『ユネスコ無形文化遺産になった和食文化』

講師：茂木 友三郎 氏

キッコーマン株式会社 取締役名誉会長 取締役会議長

公益財団法人 日本生産性本部 会長

第2部 『観光とは何か』

講師：伊本 俊二 氏

読売新聞社社友、日本ペンクラブ名誉会員

株式会社文行社 代表取締役



4 会場

三島市民文化会館 小ホール

問い合わせ 商工観光課(三島市スポーツ・文化コミッション事務局)
電話 055-983-2766

「市民主体のまちづくり活動費補助事業」 キックオフ セレモニーの開催について

三島市では、活力あるまちづくりを推進し、市民誰もが誇りと愛着を持てる地域社会を実現するため、市民団体等が自主的、主体的に企画・立案、実施する事業に対して補助金を交付する「市民主体のまちづくり活動費補助事業」を平成25年度から実施し、本年度も採択枠を大きく超える応募がありました。

審査会にて今年度の採択事業を決定した後、事業の開始を宣言する「キックオフ セレモニー」を開催いたしますのでお知らせします。

1 キックオフ セレモニーについて

- (1) 日時 平成28年7月7日(木) (13時～13時30分)
- (2) 会場 三島市役所 市長応接室
- (3) 内容 事業認定証の交付 ほか

2 市民主体のまちづくり活動費補助事業の概要

(1) 事業の趣旨

- ア 市民誰もが誇りと愛着を持てる地域社会を実現する。
- イ 市民団体等が自主的、主体的に企画・立案、実施する活動を三島市が支援することにより活力あるまちづくりを推進する。

(2) 対象事業

平成28年度は本事業のテーマを「人口減少対策」とし、以下の事業が対象事業となります。

- ア 移住・定住を促進する事業
- イ 結婚を支援する事業
- ウ 出産・子育てを支援する事業
- エ その他、^{けんこう}健康や品格あるまちづくりなど、人口減少対策の取り組みを推進する事業
※市民団体等が新たに実施する活動、又は既存の内容を拡充する活動が対象となります

(3) 対象の市民団体等

- ア 構成員5人以上で、半数以上が市内に在住、在学、在勤する団体
- イ 市内に事務所等のある事業者、NPO法人

3 平成28年度採択事業の決定について

4月15日から6月15日までの期間で提案を募集したところ、7事業の募集に対し12件の応募がありました。このため、各提案団体からプレゼンテーションをしていただく審査会を6月30日(木)に開催し、採択事業を決定する予定です。(民間審査員による審査)

なお、採択となりました事業は後日、報道依頼にて報道機関の皆様へお知らせいたします。



「西小校区コミュニティ連絡協議会」設立大会について

7月7日（木）に、西地区コミュニティ防災センター3階大会議室において、「西小校区コミュニティ連絡協議会」設立大会が開催されます。

1 日 時 平成28年7月7日（木）午後7時から

2 会 場 西地区コミュニティ防災センター3階 大会議室（三島市緑町6-6）

3 議 題 構成団体案について、規約案について、役員案について等

4 概 要 西小学校区では、これまで市が主催で「地域の課題は地域で解決する」ことを目的に開催していた「地域コミュニティ連絡会」を校区の主催の「地域コミュニティ協議会」に発展させるために、今年の1月から西部地区自治会連合会が中心となって準備会を立ち上げ、規約、役員、構成団体案などについて、協議を重ねてまいりました。

このたび案がまとまりましたので設立大会を開催することになりました。この協議会は、校区内で活動する団体が一堂に集まり、情報交換や意見交換を行い、地域の課題などを協働の取り組みで解決するものです。

なお、協議会設立については、東小学校区（平成27年5月25日設立）に続き2校区目となります。西小学校区は、今後、東小学校区とともに協議会のモデルケースとなっていくことが期待されます。



5 設立経緯

- 平成27年12月24日 西部地区自治連定例会で協議会を議題とした
- 平成28年 1月28日 西部地区自治連定例会で協議会設立準備会の立ち上げを決定
- 1月～4月 準備会を合計4回開催（役員、規約、構成団体等の検討）
(3月23日には構成予定団体を集めて説明会を実施)
- 5月26日 西部地区自治連定例会にて協議（構成団体案について）
- 6月 1日 西部地区自治連の会長、事務局長と市との打ち合わせ
- 6月23日 西部地区自治連定例会にて協議
- 7月 7日 西小校区コミュニティ連絡協議会設立大会

三島市水道事業審議会の開催について

このことについて、下記のとおり、三島市水道事業審議会を開催しますのでお知らせいたします。

記

1 開催日時

平成28年7月13日（水）から11月まで、全6回を予定
各回 午後1時30分から午後3時30分まで

2 場所

三島市役所中央町別館4階 第1会議室

3 出席者

審議会委員 20名（委員は裏面のとおり）

4 第1回内容

- (1) 市長から審議会会長へ諮問
- (2) 委員の委嘱
- (3) 三島市の水道事業経営に対する審議



伊豆島田配水池



末広配水場

問合せ 水道課 電話 055 - 983 - 2657

三島市水道事業審議会委員名簿

(敬称略、50音順)

	選出区分	氏名	役職名
1	市議会議員 (7人)	岡田 美喜子	市議会議員
2		佐藤 寛文	市議会議員
3		杉澤 正人	市議会議員
4		鈴木 文子	市議会議員
5		土屋 俊博	市議会議員
6		中村 仁	市議会議員
7		服部 正平	市議会議員
8	学識経験者 及び 利用者代表 (13人)	稲田 精治	三島商工会議所 会頭
9		大村 洋子	三島市消費者連絡協議会 会長
10		柿島 直人	三島函南農業協同組合 代表理事組合長
11		熊澤 英治	三島商店街連盟 会長
12		小島 麗子	三島市PTA連絡協議会 母親委員会委員
13		土屋 孝秀	日清プラザ株式会社 副社長
14		東馬 宏和	日本大学短期大学部(三島) 教授
15		富岡 聖	横浜ゴム株式会社 三島工場長
16		藤村 誠	公益社団法人 日本水道協会 調査専門監
17		福家 英也	社会福祉法人 福思会 理事長
18		村田 康文	連合静岡沼駿三田地域協議会 議長
19		室伏 勝宏	三島市旅館組合 組合長
20		山下 聖秋	三島市自治会連合会 会長

三島馬鈴薯の日（7月1日）について

箱根西麓三島野菜の一つである「三島馬鈴薯」が旬の季節を迎えます。手間ひま掛けて出荷される三島馬鈴薯は、出荷期間が短く7月の約一ヶ月のみです。そのため、旬の食材を旬の時期に食する旬産旬消を広めるべく、7月1日を【三島馬鈴薯の日】と定め、下記とおり様々なPR活動を実施します。



記

1 実施内容

(1) J A三島函南「三島馬鈴薯まつり」

- ① 日時：7月2日（土）午前9時～正午
- ② 会場：J A三島函南農産物直売所フレッシュ錦田店、北上店
- ③ 内容：三島馬鈴薯の直売、野菜や軽食の販売など

(2) 学校給食で三島馬鈴薯の日

7月1日「三島馬鈴薯の日」の一環として、全小中学校に三島馬鈴薯を無償提供し、学校給食で子供達が一斉に三島馬鈴薯を食べる日とします。

- ① 実施日：7月7日（木）、8日（金）
- ② 学校及び児童数：小学校14校、中学校7校 8,838人
- ③ 使用量：781kg

(3) 三島馬鈴薯の販売

7月上旬よりJ A三島函南農産物直売所フレッシュ錦田店・北上店にて販売開始

「2009 グットデザインしずおか大賞」を受賞した贈答箱（5kg箱）のインターネット販売開始 (<http://hakoneseirokeumishimayasai.jp/shopping/cat16/>)

販売者：J A三島函南 販売課 (055-971-8217)

(4) 佐野体験農園で「馬鈴薯収穫体験」イベント開催

- ① 日時：7月3日（日）午前9時30分～午前11時
- ② 内容：事前申込により参加の20組が各5株程度の馬鈴薯の収穫を体験します

問合せ 農政課 電話 055 - 983 - 2652

～ICT活用まちづくり推進事業～ 小中学生向け電子工作とプログラミング教室について

若年齢層に対して電子工作などICTで「もの」を作る楽しさを学ぶ機会を提供し、将来に向けてICTに関わる人材の育成を推進することを目的に下記のとおり実施します。

1 日時

平成28年7月28日（木） 午後1時30分～午後4時30分

2 場所

三島市役所中央町別館2階 第7会議室

3 対象及び定員

市内在住の小学4年生から中学3年生 10人 ※小学生は保護者同伴

4 参加費

一人2,000円

(電子工作キット「IchigoJam」、ビデオケーブルなど実費)

※自宅でこども用プログラミング専用パソコン「IchigoJam」を使う場合、別途PS/2キーボードとモニタ（テレビ）が必要です。

5 講師

株式会社Jig.jp 代表取締役社長 福野 泰介

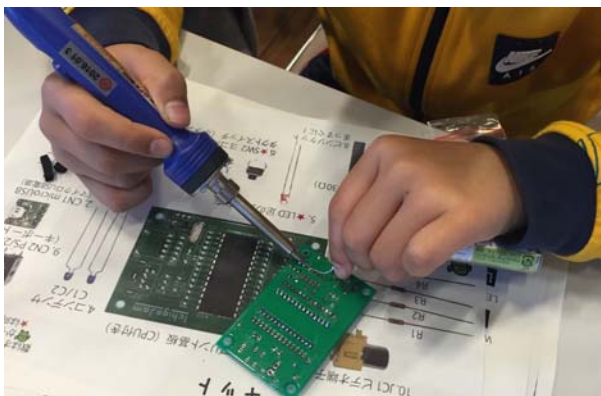
6 申込み・問合せ

三島市企画戦略部情報システム課 電話 055-971-4322

メール jyouhou@city.mishima.shizuoka.jp

申込みは、7月15日（金）までに電話または電子メールで、参加する子どもの氏名、学校名、学年、性別、電話番号を情報システム課へ。

※電子申請可能、応募者多数の場合は抽選



問合せ 情報システム課 電話 055 - 971 - 4322

みしま花のまちフェアの経済波及効果について

5月28日、29日に開催した市制75周年記念事業「みしま花のまちフェア」による市内への経済波及効果を、平成23年三島市産業連関表を用いて測定しましたので、お知らせします。

1 イベント概要

イベント名：市制75周年みしま花のまちフェア

実施日：平成28年5月28日（土）、29日（日）

来場者数：28日1万人、29日7万5千人（内 花のまちパレード6万人）

2 経済波及効果

5億4,300万円

3 算出方法

平成23年三島市産業連関表をもとに、みしま花のまちフェアで実施したアンケート結果及び、イベント運営費から、経済波及効果を測定しました。

測定に用いたアンケート結果は以下のとおりです。

		28日	29日	合計
来場者数		10,000人	75,000人	85,000人
アンケート数		525枚	489枚	1,014枚
来場者一人当たりの使用金額	交通費	138.86円	149.69円	-
	宿泊費	106.67円	100.20円	-
	飲食代	1,282.38円	1,243.87円	-
	その他購入費	1,025.71円	840.49円	-
	合計	2,553.63円	2,334.25円	-

※29日の来場者数には、花のまちパレードの来場者数も含む。

【参考】

- ・経済波及効果 イベント実施等により、新たに需要が発生したとき、その需要を満たすために新たな生産が誘発されていくこと。経済波及効果の分析により、イベント等の経済への影響が測定できる。
- ・産業連関表 経済構造を明らかにし、経済波及効果分析等の基礎資料とすることを目的に作成。一定期間において、財・サービスが各産業部門間でどのように生産・販売されたかを取りまとめたもので、産業分野間の財やサービスとの連鎖的なつながりを表す。平成23年三島市産業連関表は国の平成23年産業連関表の公表を受け、H27年度に作成した最新のもの。

寄せ植え講座「一鉢入魂（ペチュニア編）」の開催について

美しく品格のあるまちづくり、ガーデンシティみしまの一環として、7月1日（金）、市立公園楽寿園にて、寄せ植え講座『一鉢入魂（ひとはちにゆうこん）【ペチュニア編】』を行います。

一種類の花に限定し、その花の育て方を基礎から学ぶ講座の今回のテーマは、暑さに強く花色が美しいペチュニアです。

土作りや苗選び、肥料や病害虫対策までわかりやすく学ぶことができますので、初めて花を育てる方や、この機会に正しい管理のしかたを知りたい方にお気軽にご参加いただきたいと思えます。

日 時 平成28年7月1日（金）午前10時から正午

ところ 三島市立公園楽寿園展示場

対 象 三島市内在住・在勤の方

定 員 30人

講 師 ふじのくに花の都しずおかアドバイザー 設楽和男氏・影山雅代氏

内 容 ペチュニアを育てるために役立つ講義と実習

材料費 500円



問い合わせ 水と緑の課 電話 055-983-2642

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

第66回“社会を明るくする運動”について

法務省主唱のもと、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くため、社会を明るくする運動を実施します。

つきましては、7月の強調月間において次のとおり活動を展開します。

- 行動目標 ① 犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための取組を進めよう
② 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう
- 重点事項 「出所者等の事情を理解した上で雇用する企業の数を増やすこと」
「帰るべき場所がないまま、刑務所から社会に戻る人の数を減らすこと」
「薬物依存からの回復と社会復帰を長期的に支える地域の環境を作ること」

1 広報啓発活動について

(1) 街頭宣伝

①日 時 7月1日(金) 午後5時00分～

三島市役所本館前駐車場において出発式(小雨決行)

*出発式の後、市内4カ所で啓発リーフレット等を配布します。

②場 所 三島駅南口前、三島広小路駅前、
三島田町駅前、日清プラザ前

③参加予定 推進委員 約100名

(2) 各所に啓発ポスターの掲示を依頼

(3) 懸垂幕を市役所本館壁面に、のぼり旗を市役所敷地
各所に設置

(4) 広報みしま6月15日号に掲載



2 小・中学校児童・生徒ポスター展について

小・中学生を対象に“社会を明るくする運動”の標語入りポスターを募集し、優秀作品の表彰・展示を行います。



- (1) 審査 6月3日(金) 午前10時～ 社会福祉会館
- (2) 展示 7月2日(土)～14日(木) 市役所本館玄関ロビー
- (3) 表彰式 7月2日(土) 午後1時30分～ 社会福祉会館
特別賞15点、入選22点、佳作47点を表彰(84点)
※応募総数 935点

3 ふれあいスポーツ交流大会について

静岡ダルクの施設利用者と保護司等とのスポーツ交流を通じて、更生保護の理解の促進と、施設利用者の意識高揚につなげます。

- (1) 日時 7月12日(火) 午前8時～
- (2) 会場 長伏グラウンドC(雨天時:函南町体育館)
- (3) 参加者 静岡ダルクの施設利用者、保護観察所、保護司 ほか
- (4) 競技 ソフトボール (雨天時:バレーボール)

4 矯正施設訪問について

更生保護への理解を深めるため、少年・少女の改善更生の処遇を行う施設を訪問します。

- (1) 日時 7月27日(水)
- (2) 見学先 静岡少年鑑別所、静岡県勸善会(静岡市)
- (3) 参加者 中学校PTA、保護司 ほか

5 一般公開ケース研究会について

非行から保護観察となった事例を共通の研究課題として、参加者それぞれの立場から話し合いを行います。

- (1) 日時 7月23日(土) 午後1時30分～
- (2) 会場 社会福祉会館 4階 大会議室 ほか(全館)
- (3) 参加者 小・中学校PTA、更生保護女性会員、主任児童委員、保護司 ほか
- (4) 課題 「17歳のメイ子さんの場合」

6 その他

犯罪・非行の防止について地域で話し合う地区集会などが開催されます。

本町大中島商店会 七夕夜市について

本年も、恒例の「本町大中島商店会 七夕夜市」が開催されます。

会場には子供会で制作した七夕笹飾りが展示され、七夕の雰囲気が出されます。空クジなしのお楽しみ抽選会、射的ゲーム等のイベントを実施するとともに、納涼うまいもの市がまつりを盛り上げてくれるほか、子どもたちに人気の餅つきや金魚すくいなども行われます。

- 1 名称 本町大中島商店会 七夕夜市
- 2 日時 平成28年7月2日(土)、3日(日) 17:00～20:30 (小雨決行)
- 3 場所 三石神社境内
- 4 内容
 - 大中島子供会や商店街に買い物に来てくれた子どもたちが飾りつけをした七夕笹飾りの展示
 - お楽しみ抽選会 (空クジはありません。)
 - 射的ゲーム
 - 金魚すくい
 - 納涼うまいもの市
 - 餅つき
- 5 主催 本町大中島商店会
- 6 問合せ 本町大中島商店会
055-975-0207
【ヤマガタ楽器(山形氏)】



楽寿園 7月のイベント情報について

1 楽寿園子ども七夕祭り

主催 楽寿園子ども七夕祭り実行委員会

日時 平成28年7月2日(土) 午前10時から午後4時

場所 楽寿園内 ステージ周辺

内容 全国紙芝居パフォーマーによる紙芝居大会

子ども参加イベント 輪ゴム鉄砲的当て&大クイズ大会・短冊に願い事を書こう

飲食ブース「まめのまるしえ」18店舗・

「カレー博」に出店した人気のカレー店3店舗 計21店舗

2 楽寿園開園記念感謝デー

主催 楽寿園

日時 平成28年7月17日(日) *17日は入園無料

(1) こども水遊びイベント

「オリジナル竹の水鉄砲を作ろう！」

時間 午前の部 午前10時から午前11時30分 (受付開始 午前9時45分から)

午後の部 午後1時30分から午後3時 (受付開始 午後1時15分から)

内容 竹の水鉄砲づくりに挑戦 的当てゲーム

対象 小学生以下 (小学3年生以下は保護者同伴)

定員 各回先着30名 参加費500円 着替えを持って来てください。

「オリジナル竹の水鉄砲を作ろう！」は18日(月・祝)も開催します。

(2) 夏の動物ふれあい広場

時間 午前10時から午後3時

内容 ポニーの乗馬体験 (先着15名)

モルモットやうさぎを抱っこできます。

*動物の体調により変更する場合があります。

3 こども水遊び広場

主催 楽寿園

期間 平成28年7月30日(土) から8月末まで

時間 午前10時から午後3時30分 *天候により中止の場合あり

内容 特設会場に設置された円柱から水が噴出し、その下で遊ぶことができる広場

4 **初開催** Village ～ヴィレッジ～

主催 Village 実行委員会

日時 平成28年7月16日(土)・17日(日) 午前9時から午後4時

内容 楽寿園が、ものづくりを生業とする「まち」ヴィレッジができます。
ものづくり活動をしている方々の個性的なお店が90ブース出展します。
アート作品 工芸クラフト店 フード店が立ち並びます。
梅御殿では、2日間限りの甘味処がオープンします。

5 **初開催** 楽寿の森マルシェ

主催 楽寿の森マルシェ実行委員会

日時 平成28年7月18日(月・祝) 午前10時から午後3時

内容 地域のママたちによる大規模なハンドメイドイベントを開催します。
布小物、アクセサリ、雑貨、ワークショップなどが100ブース出展します。
スタンプラリー開催(先着500名に出店者からのオリジナル商品等をプレゼント)

6 期間限定「楽寿の森ビアガーデン」

主催 楽寿の森ビアガーデン実行委員会

期間 平成28年7月20日(水)から9月17日(土) 毎週水～土曜日

時間 午後6時から午後9時 (ラストオーダー 午後8時45分)

場所 楽寿園駅前口広場

内容 今年で5回目(現在 イベント企画を調整中 後日報道依頼にて告知します。)
期間限定ライトアップされた緑の中で、ビールを片手に仲間との時間を過ごせます。

7 **初開催** AQUAフェス (アクアフェス)

主催 T・I・P (ティップ)

日時 平成28年7月31日(日) 午前10時から午後3時

場所 楽寿園内ステージ前

内容 三島で初となる水かけまつりを開催します。
決められた会場内で、時間内は、誰に水をかけても、かけられてもOK
キッズ限定タイム・大人限定タイムなど、スタッフが仕掛け人となり、水鉄砲や紙コップを使って水をかけあいます。



3 水遊び広場



4・5 Village・楽寿の森マルシェ イメージ



6 楽寿の森ビアガーデン



7 AQUA フェス イメージ

4 **初開催** Village ～ヴィレッジ～

主催 Village 実行委員会

日時 平成28年7月16日(土)・17日(日) 午前9時から午後4時

内容 楽寿園が、ものづくりを生業とする「まち」ヴィレッジができます。
ものづくり活動をしている方々の個性的なお店が90ブース出展します。
アート作品 工芸クラフト店 フード店が立ち並びます。
梅御殿では、2日間限りの甘味処がオープンします。

5 **初開催** 楽寿の森マルシェ

主催 楽寿の森マルシェ実行委員会

日時 平成28年7月18日(月 祝) 午前10時から午後3時

内容 地域のママたちによる大規模なハンドメイドイベントを開催します。
布小物、アクセサリ、雑貨、ワークショップなどが100ブース出展します。
スタンプラリー開催(先着500名に出店者からのオリジナル商品等をプレゼント)

6 期間限定「楽寿の森ビアガーデン」

主催 楽寿の森ビアガーデン実行委員会

期間 平成28年7月20日(水)から9月17日(土) 毎週水～土曜日

時間 午後6時から午後9時 (ラストオーダー 午後8時30分)

場所 楽寿園駅前口広場

内容 今年で5回目(現在 イベント企画を調整中 後日報道依頼にて告知します。)
期間限定ライトアップされた緑の中で、ビールを片手に仲間との時間を過ごせます。

7 **初開催** AQUAフェス (アクアフェス)

主催 T・I・P (ティップ)

日時 平成28年7月31日(日) 午前10時から午後3時

場所 楽寿園内ステージ前

内容 三島で初となる水かけまつりを開催します。
決められた会場内で、時間内は、誰に水をかけても、かけられてもOK
キッズ限定タイム・大人限定タイムなど、スタッフが仕掛け人となり、水鉄砲や紙コップを使って水をかけあいます。



3 水遊び広場



4・5 Village・楽寿の森マルシェ イメージ



6 楽寿の森ビアガーデン



7 AQUA フェス イメージ

富士登山道開山式について

世界文化遺産に登録されて3年目を迎え、注目を集めている「富士山」。夏山登山期間中は、三島駅南口から路線バスが運行されています。

三島では昭和49年(1974年)から富士山の山開きを迎えるにあたり、三島から富士山へ向かう登山客への温かいおもてなしと安全祈願を目的に「富士登山道開山式」を実施しています。

1 日時

平成28年7月10日(日) 午前10時～11時

2 場所

JR三島駅南口駅前広場(三島市一番町)

3 内容

- ・安全祈願
- ・挨拶
- ・農兵節・三島音頭の披露(浅間神社氏子会婦人部)



4 その他

- ・三島駅から富士宮口五合目行きの路線バスについて

運行期間 7月9日(土)から9月10日(土)まで(予定)

第1便 7月9日(土) 10:15(三島駅南口発)

運行会社 富士急シティバス(株)

電話:055-921-5367

所要時間 約2時間(三島駅から富士宮口五合目までの片道)

問合せ 商工観光課 電話 055-983-2656

三島市観光協会 電話 055-971-5000

「ボンジュール！みしまコロッケ」について

毎年恒例の「みしまコロッケ」のお誕生日を祝うイベントです。誕生してから8周年を迎える今年、原料となる三島馬鈴薯（メークイン）の生産が盛んな地区のある「三島スカイウォーク」で開催します。

イベントでは、5月に発売された「レンジDEみしまコロッケ」の配布を行い、手軽に味わえるようになった「みしまコロッケ」を市内外の方に向けてPRします。

1 日時

平成28年7月11日（月）

午前11時00分～11時30分

2 場所

箱根西麓・三島大吊橋「三島スカイウォーク」



3 内容

- ・「クレシェ&こさかまちこ」と坂幼稚園児による「みしまコロッケンロール」披露
- ・「レンジDEみしまコロッケ」の無料配布（先着200人）
- ・「レンジDEみしまコロッケ」の販売
- ・三島馬鈴薯の販売

4 みしまコロッケ認定店数

平成28年6月1日現在の市内認定店は82店です。

みしまコロッケは認定店でのみ購入することができます。のぼり旗が目印です。

5 「レンジDEみしまコロッケ」について

1パック6個入り 希望小売価格360円（税別）



電子レンジ調理で衣はサクサク、中はしっとりクリーミーなみしまコロッケが楽しめます。



問合せ 商工観光課 電話 055-983-2766

平成28年夏の交通安全県民運動の実施について

7月11日（月）～20日（水）の10日間、夏の交通安全県民運動が展開されます。

三島市では、7月11日（月）午前7時30分から三島警察署、交通安全関係団体、市議会議員、市職員が協働で通勤・通学する自動車・自転車等に対し、市役所前をはじめとした市内各所で「初日一斉街頭広報」を実施します。

このほか、7月20日（水）午前8時00分から、三島警察署、交通安全指導員と連携し、自転車のマナー遵守を呼びかけるため、広小路駅周辺にて、「自転車カルガモ作戦」等の事業を開催します。

1 期間

平成28年7月11日（月）～7月20日（水）までの10日間

2 スローガン

「安全をつなげて広げて 事故ゼロへ」

3 運動の重点項目

- 高齢者と子供の交通事故防止
- 交差点の交通事故防止
- 二輪車の交通事故防止
- 幹線道路の交通事故防止

4 行事関係

別添の実実施計画書を参照して下さい



※自転車カルガモ作戦

指導警告件数のうちの多くを占めている「並進走行」に着目して、『カルガモ親子』が一行で整然と歩くように、自転車も一行で整然と走行する、安全で安心して暮らせる交通事故のない街づくりを目指すもの。

問合せ 地域安全課 防犯・交通係
電話 055 - 983 - 2651

(案)

平成28年 夏の交通安全県民運動実施計画書

- 1 期 間 7月11日(月)～7月20日(水)まで 10日間
2 スローガン ～ 安全を つなげて広げて 事故ゼロへ ～
3 運動の重点 ○ 高齢者と子供の交通事故防止
○ 交差点の交通事故防止
○ 二輪車の交通事故防止
○ 幹線道路の交通事故防止

4 行事関係

◎は主催者 ()内は参加人数

行事名	実施日	行事内容	実施場所	関係機関・団体
一斉街頭広報	7月11日 (月) 7:30～8:05	交通安全運動の周知徹底と、地域住民の交通安全意識の高揚を図り正しい交通ルールと交通マナーの実践を促すため、関係機関団体の協力を得て、市役所前、自治会主要交差点、通学路で街頭広報・指導を実施する。 (市長・署長出席)	三島市役所前・自治会主要交差点・通学路	◎三島市 三島警察署・警友会 三島市議会 交通安全協会 安全運転管理協会 交通指導員会 交通安全母の会 交通事故撲滅市民の会 シルバーポリス 地域交通安全活動推進委員会 (約200名)
シートベルトとチャイルドシートの着用調査	7月12日 (火) 8:00～9:00	保育園児の保護者に対し、シートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底を推進する。	加茂川町 保育園	◎三島市 交通安全指導員 交通安全母の会
二人三脚 高齢者訪問指導	7月13日 (水) 13:30～15:30	交通安全指導員と民生委員が協力し、高齢者宅を訪問し、外出時の注意及び安全指導で交通安全の意識の高揚を図る。	三島市 西部地区 栄町	◎三島市 民生委員 交通安全指導員
交通教室	7月14日 (木) 10:00～11:00	保育園児を対象に交通安全教室を開催し、交通ルールの指導を行い、交通事故防止を図る。	白道保育園	◎白道保育園 交通安全指導員
二輪車交通事故防止キャンペーン	7月14日 (木) 午前	二輪車の運転者に対して、事故防止の啓発活動を実施する。	箱根エコパーク キング	◎三島警察署 三島市・函南町 交通指導員会 交通安全協会
自転車交通教室	7月14日 (木) 13:30～14:20	自転車のルールとマナーを遵守する重要性を体験を通して学ぶ。	中郷西中学校	◎中郷西中学校 交通安全指導員
交通安全 キャンペーン (SHINKIN BANK 370万ピカ ッと作戦2016)	7月14日 (水) 16:00～17:00	三島信用金庫と協力し、買い物客に対し反射材を配布し、交通安全を呼びかける。	イトーヨーカ ドー三島店	◎三島信用金庫 三島警察署 交通安全協会 地域交通安全活動推進委員協議会

(案)

反射材を作ろう！	7月18日 (月) 10:00～12:00	オリジナル反射材を作成し、効果体験後、取付けを行う。	イトーヨーカドー三島店	◎交通安全指導員 交通安全協会
交通安全ポスター作り	7月19日 (火) 9:30～11:30	交通安全母の会で交通安全ポスターを作製し、幼稚園・小学校・中学校に掲示して、交通安全を呼びかける。	社会福祉会館	三島市 ◎交通安全母の会
自転車カルガモ作戦	7月20日 (水) 8:00～8:30	自転車利用者に対して、マナー遵守のための指導をするとともに、自発光式反射材の普及を推進する。	広小路駅～ 栄町	三島警察署 ◎交通安全指導員 三島市 交通指導員会 交通安全協会
歩行自転車講習会	7月20日 (水) 13:30～14:30	外国人に対する交通ルール・マナーを視覚教材等で学ぶ。	国際総合技能 育成協会 研修センター	◎国際総合技能育成協会 交通安全指導員
「おもいやり ありがとう メッセージ」の掲示	期間中 (7月11日～ 20日)	警察署東側入口の垣根と三島市役所に「おもいやり ありがとう メッセージ」を掲示し、通行車へ交通安全意識とマナー向上を図る。	警察署 三島市役所	三島警察署 交通安全指導員 三島市

三島市制施行75周年記念

三島市・伊豆の国市「歴史・文化交流及び協力に関する協定」締結1周年記念 郷土資料館企画展 「源頼朝と伊豆—史跡と伝承—」について

- 1 開催期間 平成28年7月16日（土）～9月22日（木・祝）
- 2 休館日 月曜日、祝日の場合は翌平日（8月15日は夏祭りのため臨時開館）
- 3 展示会場 三島市郷土資料館 1階企画展示室（楽寿園内）
- 4 開館時間 9：00～17：00
- 5 入館料 無料（但し、市立公園楽寿園の入園料として15歳以上300円、学生は学生証提示で無料）

6 開催趣旨

武家政権である鎌倉幕府を開いた源頼朝は、治承4年（1180）に挙兵するまでの約20年間を伊豆地域で過ごしています。頼朝が若き日を過ごした伊豆には、三島・葦山間の下田街道沿いを中心に頼朝ゆかりの史跡や伝承地が数多く伝わっています。今回の企画展では頼朝に関する史跡や伝承地を写真パネルで紹介するほか、関連資料も展示いたします。

7 主な展示資料

- （1）伊豆の史跡・伝承地の写真パネル（蛭ヶ島・三嶋大社・願成寺・毘沙門堂ほか）
- （2）頼朝も滞在した北条氏邸跡の出土遺物、市内寺院に伝来する頼朝像
- （3）挙兵の様子を描いた浮世絵、最初の敗戦・石橋山の戦いの様子を描いた浮世絵



左：浮世絵「源頼朝山木館夜討図」（館蔵）

上：源頼朝木像（三島市宗徳院蔵）

9 関連事業

- （1）ふるさと講座「頼朝ゆかりの地巡り①三島編 ウォーキングツアー」

開催日 9月17日（土）／下田街道沿いに点在する頼朝ゆかりの地を歩く

- （2）ふるさと講座「頼朝ゆかりの地巡り②函南・伊豆の国編 バスツアー」

開催日 10月13日（木）／函南から葦山周辺の頼朝ゆかりの地をバスで巡る

※いずれも要予約、要実費（拝観料等）、定員約30名、詳細は広報みしま、郷土資料館ホームページ等でお知らせします。

問合せ 郷土資料館 電話 055 - 971 - 8228



三島夏まつり子供しゃぎり大会 40周年記念式典について

1 趣 旨

昭和52年に三島青年会議所がはじめ、平成4年からは一般団体によって引き継がれてきた「三島夏まつり子供しゃぎり大会」が今年40周年を迎えます。

これを記念して、子供しゃぎり運営委員会では、40回目の夏まつり本番の前に、記念式典としゃぎり演奏の奉納等を行いますので、お知らせします。

2 式典概要

- 1) 日 時 平成28年7月23日（土）午後2時15分
- 2) 会 場 三嶋大社 社務所前境内
- 3) 内 容 お祓い、記念式典、子供しゃぎりイメージキャラクター発表、しゃぎり演奏奉納
- 4) 主 催 三島夏まつり子供しゃぎり大会運営委員会（40周年実行委員長 牛田利清）

3 その他

○子供しゃぎり運営委員会

三島市をはじめ函南町、清水町、長泉町で活動する48の団体（約2,000人）からなる。

毎年8月15～17日の三島夏まつりには、3日間で延べ約30団体、1,500人の子ども達が三嶋大社社頭でしゃぎりの演奏を行う「三島夏まつり子供しゃぎり大会」が開催される。

今年9月には記念誌として子供しゃぎり団体分布地図の発行も予定されている。

○三島夏まつり子供しゃぎり大会

三島の郷土芸能である「しゃぎり」を盛んにし後世に伝承していくため、三島青年会議所により「守り伝えよう三島囃子、素晴らしい郷土芸能を守り伝えていくのは、子供たちです」というスローガンのもと保存活動が始められ、昭和52年に子ども達の演奏の場を設けようと「子供しゃぎり大会」が開かれた。以降、規模を拡大しながら現在まで続いている。

夏休み工作フェスタ in 児童センターについて

- 1 目的** 夏休み期間において、幼児・児童が安全・安心に遊ぶことができる健全な遊び場を提供するとともに、個性を生かして創意工夫する力を育む。
また、三島市地域活動連絡協議会（りぼんクラブ、親子クラブ、児童センターサポートクラブ）等の団体と協力して実施することで、各団体の周知及び会員の育成を図る。
- 2 日時** 平成28年7月31日（日） 午前10時から午後3時まで
- 3 会場** 三島市民生涯学習センター 2階児童センター
- 4 対象** 幼児、児童、その家族等どなたでも（幼児は保護者同伴）
※なるべく小学2年生以下のお子様には保護者が同伴してください。
- 5 申込み** 事前申込み不要
※材料がなくなり次第、終了となるイベントあり
- 6 内容**

(1) 午前の部（10時～正午）

イベント [担当団体]	場 所
ちよーかんたん！かわいいビーズのキーホルダー [親子クラブ・サポートクラブ] *材料費：1個50円、3個100円 ※限定100個	軽運動室
虹色の万華鏡 [児童センター] ※限定50個	遊戯室
エコエコ絵本リサイクル [親子クラブ]	児童センターエリア

(2) 午後の部（1時～3時）

イベント [担当団体]	場 所
くつつくデコスーツ [りぼんクラブ] *材料費：2個100円 ※限定100セット	軽運動室
虹色の万華鏡 [児童センター] ※限定50個	遊戯室
エコエコ絵本リサイクル [親子クラブ]	児童センターエリア

7 その他

- (1) 7月21日（木）までエコエコ絵本リサイクルで交換する本を募集しています。読まなくなった絵本・児童書（漫画は対象外）がありましたら、児童センターに直接お持ちください。
- (2) 当イベントは、昨年までの「わんぱくフェスタ」からイベント名称変更したものです。



夏休み子どもセンターの開催について

- 1 目的 夏休み期間中の子どもたち（幼児・小学生・中学生）に体験的な学習機会を提供することで、余暇活用と健全な心身の育成に努めることを目的とする。
- 2 日時 平成28年7月31日（日）午前10時～正午、午後1時～3時
- 3 会場 三島市民生涯学習センター5階（一部は3階多目的ホール）
- 4 対象 幼児、小学生、中学生
- 5 内容

●午前の部（午前10時～正午）

イベント	対象	定員	事前申込	費用
・楽しい習字 ※1	小中学生	25人	必要	無料
・絵を描こう	小中学生	25人	必要	無料
・木工教室（エコキャンドルハウスの製作）	小中学生	30人	必要	300円
・パソコンでお絵描き	小中学生	18人	必要	無料
・フェルト細工、折り紙	幼児・小中学生	—	不要	無料

※1 書きたい文字（課題）があれば申込時に記入

●午後の部（午後1時～3時）

イベント	対象	定員	事前申込	費用
・楽しい習字 ※1	小中学生	25人	必要	無料
・手作り発電	小学生	30人	必要	200円
・牛乳パックで紙すき	小中学生	20人	必要	無料
・フェルト細工、折り紙	幼児・小中学生	—	不要	無料

※1 書きたい文字（課題）があれば申込時に記入

6 問合せ

生涯学習課 生涯学習係

(〒411-0035 大宮町1-8-38 TEL983-0881 FAX983-0870)



問合せ 生涯学習課 電話 055-983-0881